

【河川部門】

事業名 川内川改修事業（川内市街部向田地区かわまちづくり）
授賞機関 国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所
実施期間 平成21年9月～平成23年3月



簡易模型による討議



渡唐口完成

〔事業概要と評価〕

市街地における堤防補強工事に当たり、地元の理解促進を図るため、計画段階から住民参加を呼びかけたり、イメージパースや模型等を使った視覚的な説明を行った。利活用に配慮した構造とするとともに、景観にも配慮したことにより、水際部の賑わい空間を創出することができた。堤防強化策と利便性の増進を、地域との合意形成努力により両立させた好事例といえる。

事業名 大保ダム建設事業
授賞機関 内閣府沖縄総合事務局北部ダム事務所
実施期間 昭和62年5月～平成23年3月



沢処理工の台形CSGダム



ELCM工法(拡張レア工法)

〔事業概要と評価〕

脇ダムに隣接する沢部の止水処理（浸透流）対策として、永久構造物としては世界初の台形CSG型式を採用しており、その後ダム技術の基礎を築いた。堤体コンクリート打設において、亜熱帯地域初となるELCM工法（拡張レア工法）を採用した。天然記念物であるノグチゲラやヤンバルクイナをはじめとする沖縄の希少動植物の移植などやんばるの生態系に配慮した取り組みも評価できる。

賛助会員：いであ(株)、川田建設(株)、(株)九州開発エンジニアリング、(株)建設技術研究所、(株)鴻池組、佐藤工業(株)、大成建設(株)、戸田建設(株)、パシフィックコンサルタンツ(株)、(株)福山コンサルタント、前田建設工業(株)、三井住友建設(株)